

平成 30 年度「障害学生支援専門テーマ別セミナー【発達障害就労支援】」実施要項

1 テーマ

発達障害学生の就労を実現するための支援の在り方
～意思表示支援とセルフアドボカシーを中心に～

2 目的

本セミナーでは、平成 29 年 3 月に文部科学省がとりまとめた「障害のある学生の修学支援に関する検討会報告（第二次まとめ）」で課題とされている「大学等から就労への移行（就職）」の中から、「発達障害学生」に焦点を当て、修学支援体制の充実・強化を図ります。

3 内容

平成 29 年 4 月に、文部科学省から「障害のある学生への修学支援に関する検討会報告（第二次まとめ）」が公開され、各大学等が取り組むべき主要課題とその内容の中に、大学等から就労移行（就職）についての重要性が明記されました。具体的には、就労支援のための取組や学内外の関係機関（就労支援部署やハローワーク等）との連携を強化すること等があげられ、その際の留意点として、支援情報の共有・引継ぎにおいては障害のある学生本人の意向を最大限尊重すること等が示されました。

富山大学では修学支援に引き続き、就職活動支援、卒後フォローアップ支援を一体的に行い、それらを社会参入支援と位置づけています。その際、障害学生が、自らの障害特性に気づき、適切な配慮を要請できるよう支援者が意思表示を支えることが、障害学生のセルフアドボカシーの成長にもつながると考えています。

そこで、本セミナーでは、発達障害学生の就労を実現するための支援の在り方をテーマとし、支援者に求められる意思表示支援やセルフアドボカシーの育成について考えていきたいと思えます。また、分科会では、大学を卒業して働いている発達障害のある社会人からの話をもとに、安定的なキャリアを得るためのプロセスについて参加者の皆様とともに検討したいと考えています。

4 主催

独立行政法人日本学生支援機構
国立大学法人富山大学

5 開催日時

平成 30 年 12 月 5 日(水曜日) 10 時 00 分から 16 時 00 分まで(9 時 30 分受付開始)

6 会場：CIVI 研修センター日本橋 5 階

(東京都中央区日本橋室町 4 丁目 1-6 クアトロ室町ビル)

最寄り：JR 神田駅（南口）徒歩 3 分

7 参加対象

- ・ 障害学生支援に携わる高等教育機関（大学・短期大学・高等専門学校）の教職員
- ・ 企業、団体、公共機関の障害者雇用または就労支援担当者

8 参加定員： 200 名

9 参加費： 無料

10 プログラム

- 9:30 受付開始
- 10:00 主催者挨拶 (10分)
日本学生支援機構、富山大学
- 10:10 基調講演 I (35分)
「発達障害学生の就労を実現するための支援の在り方」
西村 優紀美
(富山大学 教育・学生支援機構 学生支援センター副センター長)
- 10:45 話題提供 I (30分)
「発達障害学生支援におけるセルフアドボカシー・アプローチ」
桶谷 文哲 (富山大学 学生支援センター特命講師)
- 11:15 休憩 (5分)
- 11:20 話題提供 II (30分)
「発達障害のある学生の就労とセルフアドボカシー
～米国の例を参考に日本の課題を考える～」
ピーター・バーニック (長崎大学 障がい学生支援室助教)
- 11:50 質疑応答 (10分)
- 12:00 昼食休憩 (60分)
- 13:00 分科会 (180分)

(※ 1, 2 いずれかの分科会にご参加いただけます)

分科会 1 「意思表示支援とセルフアドボカシー」

ファシリテーター：西村 優紀美 (富山大学)

コメンテーター：ピーター・バーニック (長崎大学)

話題提供 1：「修学支援における意思表示支援とは」

西村 優紀美 (富山大学)

話題提供 2：「大学と就労の継続的セルフアドボカシー」

横山 弘和

(京都大学 学生総合支援センター障害学生支援ルーム専門スタッフ)

分科会 2 「発達障害者の安定的な雇用を考える」

ファシリテーター：桶谷 文哲 (富山大学)

話題提供 1：

「就職後のフォローアップ支援から見てきた本人の成長と今後の展望」

日下部 貴史

(富山大学 学生支援センターコーディネーター)

富山大学 卒業生

話題提供 2：

「インターンシップ等における大学と企業の連携による実践と課題」

工藤 陽介

(明星大学 ユニバーサルデザインセンターコーディネーター)

16:00 閉会

※各分科会にて解散となります。

11 申込み方法

① 全国の高等教育機関の教職員

別添資料「参加申し込み方法について」に従って、日本学生支援機構障害学生支援課のウェブサイトから申し込み画面にログインし、必要事項を入力してお申し込みください。なお、申込み手続きの完了後 30 分以内に手続きの完了を知らせる自動送信メールが届きますので、必ず確認してください。

メールが届かない場合には手続きが完了していないことが考えられますので、「12. 本件問合せ先」まで手続きの完了を確認してください。

② 企業・団体・公共機関の障害者雇用または就労支援担当者

ログイン ID とパスワードをお持ちの方は以下のウェブサイトへアクセスいただき、該当する申込みログインフォームからお申し込みください。

URL : https://www.jasso.go.jp/gakusei/tokubetsu_shien/event/theme/h30/index.html

※②のうち、ログイン ID とパスワードをお持ちでない方は、Eメール本文にセミナー開催日及び参加を希望する旨と、所属機関名、所属部署、役職、氏名、電話番号を明記し、富山大学 学生支援センターまで Eメールにてご連絡ください。

(送信先アドレス : tcsi*ctg.u-toyama.ac.jp)

※E-mail をお送りいただく場合は*を@に直してください。

折り返し発信元アドレスへ Eメールにて申し込み方法をお知らせいたします。

※申込み締切日：平成 30 年 11 月 28 日（水曜日）正午まで

ただし、情報保障を希望される方は 11 月 2 日（金曜日）までにご連絡をお願いいたします。

【①、②共通の注意事項】

- A) 情報保障（パソコン文字通訳、手話通訳、資料のテキストデータの提供等）、座席の指定、誘導、を希望される方は、参加申込み時に障害等により配慮を希望するを選択してください。なお、ご希望に添えない場合もございますので、予めご了承ください。
- B) 受付期間内でも、申込み者数が定員を上回った場合には申込み受付を締め切らせていただきますので、予めご了承ください。
- C) 参加の申込みにあたってご記入いただいた個人情報、本セミナーの実施に際し必要な参加者名簿等の作成、分科会での討議及び本セミナー実施概要の本機構ウェブサイト等への掲載に使用し、その他の目的には利用いたしません。
- D) スタッフが各会場の写真撮影及び録音を行いません。撮影した写真は、実施概要及び本機構ウェブサイトに掲載するため、録音内容は実施概要の参考資料として使用し、その他の目的には利用いたしません。
- E) 天災その他、やむを得ない事由によりセミナーを延期または中止する場合があります。延期・中止のご連絡は申込み時にご入力いただいたメールアドレスに開催 2 日前までにご連絡いたします。
- F) 本セミナー実施後（概ね 6 か月後）に事後アンケートを予定しています。申込み時にご登録いただいたメールアドレス宛にアンケートを送付する予定ですので、ご協力をお願いいたします。

12 本件問合せ先：

独立行政法人 日本学生支援機構 学生生活部障害学生支援課 障害学生支援計画係
〒135-8630 東京都江東区青海 2-2-1

TEL : 03-5520-6173 FAX : 03-5520-6051

E-mail : tokubetsushien*jasso.go.jp

※E-mail をお送りいただく場合は*を@に直してください。

平成 30 年度「障害学生支援専門テーマ別セミナー【発達障害就労支援】」

会場案内図

日 時 : 12月5日(水曜日) 10時00分~16時00分

受付開始 : 9時30分

会 場 : CIVI 研修センター日本橋5階

(〒103-0022

東京都中央区日本橋室町4丁目1-6クアトロ室町ビル)

JR 神田駅(南口)から徒歩約3分

(JR 神田駅 南口を出て右手に直進してください)

